

外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会（令和元年度第2回） 議事要旨

- 1 日 時 令和2年1月27日（月）午後2時00分～午後3時00分
- 2 会 場 外環オープンハウス三鷹常設会場（三鷹市北野3-6-1）
- 3 出席者 18人
- 4 概 要

冒頭、会長より連絡協議会構成員等の一部変更について承認を求める提案があり、連絡協議会において承認された。その後、運営事務局より、前回（平成31年度第1回）の連絡協議会において提案のあった意見への対応について、説明を行った。また、国土交通省（以下「国」とする。）が整備する中央ジャンクション（仮称）西側道路について説明を行った。

その他として、東八道路付近の代替道路整備及び東京都（以下「都」とする。）より三鷹都市計画道路3・4・12号の工事について説明があった。

また、次回の連絡協議会は、工事の進捗状況等を考慮して会長と相談し開催することをお知らせして閉会した。

5 会議内容

（1）前回の連絡協議会における主な意見への説明

ア 説明概要

市より、前回の連絡協議会における主な意見（外かく環状道路や周辺都市計画道路がいつできるのか、北野中央通り東側代替道路と武蔵グラウンドゴルフに抜ける市道との交差点で朝夕の通勤時間帯などに一時停止を守らない車両の対策及び白百合学園通り沿いの工事現場を囲うパネルの2020年2月及び5月までを工期とする看板）の対応について説明を行った。

イ 意見・要望

○外かく環状道路や周辺の都市計画道路はいつできるのか。

→（市）国・都共に早期整備に向けて取り組んでいると聞いている。都市計画道路整備については、その他で詳しく説明がある。

○北野中央通り東側代替道路と、武蔵野グラウンドゴルフに抜ける市道との交差点で一時停止を守らない車両への対応について。

→（市）現地を確認した結果、一時停止の規制標識も設置されており、視距も確保されていることから、今後も状況を確認し、必要に応じて交通管理者に相談していく。

○白百合学園通り沿いの工事現場を囲うパネルにある2020年2月及び5月までを工期とする看板について

→（市）工期の見直しがあった際には速やかに更新を行っていくと聞い

ている。

(2) 中央 JCT（仮称）西側道路の整備について

ア 説明概要

市より、国が整備する中央 JCT（仮称）西側道路について説明を行った。現在工事ヤードとして防音壁で囲まれた区域だが、地権者のご厚意と外環国道事務所の協力により、道路整備を実施することとなった。工事概要は、路肩も含めた車道幅員が 5 m、歩道は横断防止柵がある部分については最小で幅員 1 m、最大で約 3 mとなっている。今後の予定だが、5～6 月に着手、完成（供用開始）は秋頃と聞いている。街路灯は約 20m ごとに設置し、交差点にはカーブミラーを設置するとともに車道と歩道の間には横断防止柵を設置する予定である。

イ 意見・要望

○通り抜けが可能になり交通量の増加が懸念されるが、どのような対応を検討しているか。

→（市）北側の幅員が狭くなっており、視覚的な速度抑制効果はあると考えている。また、将来的には 30 km の速度規制をかけることを警視庁と調整していると聞いている。

○歩道をもっと広げることは可能か。又は路面のカラー舗装により速度低減を図れないか。

→（市）歩道については、現在の計画では広げることは難しいが、通学路となるので、今後国が警視庁と協議していくが、スクールゾーン指定やカラー舗装等を検討するよう調整する。

○通学路になるため最北端の交差点に横断歩道を設けてはどうか。

→（市）その地点は歩道幅員が最も狭く、歩行者のたまり場がないため、今後国と警視庁の協議の中で、横断歩道を設けられるか検討するようにしていく。

○西側代替道路と吉祥寺通りの交差点部分について、その先の仮設道路まで直線でつなぎ、交通の利便性を図って欲しい。また、信号の付け替えを行って欲しい。

○西側代替道路と吉祥寺通りの交差点部分について、現在の計画のままにしてほしい。ここの地形は傾斜があり見通しも悪いのにも関わらず、スピードを出している車が多い。直線でつながってしまうと、車のスピードが余計に出るため事故の危険性が高まると考える。

→（市）全体的な交通状況を考慮し、安全性についても地域住民の方々の意見を聞いた上で、事業者の国及び交通管理者が対策を協議し検討していく。

○速度規制に加え、駐車禁止も取締ることは可能か。

→(国) 駐車禁止の取り締まりができるか確認する。

○都市計画事業認可では平成 33 年 3 月 31 日に終了となっており、そのような説明を受けていたが終わる気配がない。いつ完成するのか示して欲しい。

→(市) 2020 年東京オリンピックまでの開通は困難であると聞いている。現在のところ完成時期は示されていないが、早期整備を目指して取り組んでいると事業者から聞いている。市として、早期整備及び安全・安心に配慮した工事を引き続き求めていく。

(3) その他

ア 説明概要

市より、令和元年 10 月 3 日に国が実施した東八道路付近における施工ヤード整備に伴う代替道路の切り替え工事を実施したことを説明した。

都より、三鷹都市計画道路 3・4・12 号の工事着手について説明があった。令和 2 年 3 月頃から下水道の工事を実施する予定である。用地買収が終わり次第、順次工事を実施していく。

イ 意見・要望

○通学路だが、工事期間中警備員が配置されるのか。

→(都) 工事施工中は、警備員を配置する予定である。

○4～5 年で共用開始されるのか。

→(都) 整備着手後、用地買収の状況にもよるが順次工事を進めていく。

○歩道に植える街路樹は地域の意向に沿った樹木を市及び地域と協議して選定してほしい。

→(都) 樹種等の選定はまだ決定していないため、今後協議して決定していくよう検討する。樹種を選定する部署とも調整していく。

○吉祥寺通りから東八道路まで抜ける三鷹都市計画道路 3・4・12 号は工事中閉鎖状態になるのか、一部供用開始されるのか。

→(都) 警視庁と協議を進めながら検討し、決定次第周知していく。

○自転車走行空間はどのように計画されているか。

→(都) 歩行者空間として約 2.5m、植栽帯が約 1m あり、車道部分の自転車走行区間約 1.5m 部分にはマーカーをする計画である。